# ききのの大きかり入ります。

TAX FANTASTIC!!

# 第3回 テーマ

### 相続税申告 ~その3~

# 相続対策は『北風と太陽』!?



# たる。

田久巣会計事務所の代表で 公認会計士・税理士。 45歳男性。 えー、田久巣会計事務所の代表の田久巣だ。相続が発生したお客様に対して税理士としてできる主な仕事は相続税申告だ。でも相続税そのものはなんとなくわかるとしても、税理士たちがどうやって相続税の実務を進めているのだろうか?こればっかりは実際に実務をやってみないとわかりにくい。今回は相続対策がテーマ。子が親に相続対策をしてもらいたい時、これも実際の相続と同じくらいもめてしまうときがあるんだ。今回はその様子をうちのメンバーたちから紹介しよう。



# 禁糸

一流大学卒のエリート税理士で知識が 豊富。入所5年目。 35歳男性。



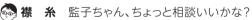
# ぜいた

税理士を目指しなが ら働く28歳男性。 入所2年目。 妻子あり。



#### かんこ **監子**

会計監査とデューディリジェンスをこよなく愛する30歳女性公認会計士。



⑤ 監 子 あら、襟糸先輩が相談事だなんて珍しい。 空前絶後の頭脳の持ち主なのに。ひょっと して苦手な女性問題?

禁 糸 す、するどい!ただ悩んでいるのは僕自身ではなくて、僕のお客さん。そしてその悩みの原因は彼のお母さんなんだ。

監 子 え、ちょっとそれは手に負えないかも。親子間で恋愛?ひょえ~!

○ 襟 糸 違う違う、早合点だよ~。実はこの間ご高齢のお母様の相続対策をしてほしいと息子さんから依頼を受けたんだ。そこで僕

の空前絶後頭脳でいろんな対策案を作ったんだ。息子さんはこちらの提案に非常に興味を持ってくれたんだけど、お母様としてはまだ相続対策に着手してほしくなく、耳を傾けてくれないとのことで。ご相談者の息子さん本人もあきらめ気味なんだよね。どうしようかと…。

# 筆 者 天野 大輔(あまの だいすけ)

1979年生まれ。公認会計士・税理士。税理士法人レガシィ社員税理士、株式会社レガシィ常務取締役。慶應義塾大学卒業、同大学院修了(フランス文学を研究)。情報システム会社でシステムエンジニアとして勤務。その後公認会計士試験に合格、監査法人に入り、会計監査・内部統制監査・IPO準備監査に従事。また事業再生、M&A支援等のコンサルティング業務も行う。その後日本で最大級の相続税申告数実績のある税理士法人レガシィへ。現在は相続・事業承継対策コンサルティングを担当。



主な著書:『改訂版 はじめての相続・遺言100問100答』(2017年、明日香出版、共著)

監子君、どうアドバイスするかな?

⑤ 監 子 うーん、私なら『北風と太陽』作戦で行くかな?税太君、解説お願い!

税 太 監子さん、無茶ぶりすぎません?えーつと、『北風と太陽』って確か旅人の上着を脱がすことができるか勝負する話ですよね。「北風」が強風でもって無理やり脱がそうとすると旅人は寒くて上着をよりしっかりと押さえるので脱がすことはできない。でも、「太陽」がじっくりとじりじり時間をかけて照らすと旅人は暑くなって自然と脱いでしまうっていう。

⑤ 監 子 息子さんから「相続対策に協力してほしい」 とお母様に直接的にお願いすればするほど、お母様からすれば「北風」ってこと。じゃ あお母様にとっての「太陽」を探さないと。 ふふふ、私も恋愛ではこの手をよく使った ものよ。好きな人に好きって言って押すよりも好きって言わせるわけ。税太君だったら 「太陽」作戦、どうする?

☆ 税 太 僕なら、ひとりで実家に帰省します。僕は 今妻も子供もいますが、自分の家族と一 緒ではなく、たまに「ひとり」で帰省することもあるんですよね。そうすると親も普段 より気兼ねなく込み入った話もしてくれるんです。そのお客様もひとりで帰省して 親御様から昔の話を聞いたり古いアルバムを見ながらご先祖様の話を聞いたりすると、親御様はとても喜ぶと思います。

様 糸 なるほど。そういった行動によって親子の信頼関係が強まって、その結果親御様のほうからお子様が困らないように対策をしてあげようってなるのだね!今回は後輩たちからいろいろ教わったな。恩に着るよ。

# 今回のポイント

再び代表の田久巣だ。解説しよう。相続対策っていう のは非常に厄介なんだ。というのも、親としては何も自

分自身にはメリットがないんだから。対策をすることで助かるのは相続税を払う子供のほう。相続税が軽減されるわけだからね。相続対策の方法はいろいろとある。相続が発生するまで毎年少しずつ税金を抑えて贈与するのも手だし(贈与税には暦年贈与という仕組みがあって、そこでは非課税枠があり毎年110万円までは贈与しても無税なんだ)、キャッシュを不動産に組み替えるのも手(現金1億円を持っている場合、相続税においては1億円として評価されるが、その1億円で不動産を購入すると相続税評価としては数千万円として評価されて節税になり得るんだ)。しかしいくら相続税の知識を使って立派な対策案を作ったとしても、親御さんがYESと言わないと実行してもらえないわけだから意味がない。そこで親御さんに相続対策について本気になってもらうために、子供はいろいろと説得することになる。しかし説得すればするほど親としては自分の死を連想させることになり、ますます嫌がることになるんだ。日頃から親孝行していればまだしも、今まで何もしていないとかなり厳しい。相続のプロはこのあたりのノウハウをよく知っている。ただ監子君や税太君のように若手であっても恋愛経験だったり所帯を持っているとこのあたりにピンとくるものだから、面白いよね。

64